



こまごまをこぼれる こまごまNEWS

Vol.13
2018年04月27日
発行号

発行:責任編集
狛江市岩戸北
3-18-8-701
狛江で分かりやすい
政治を伝える会

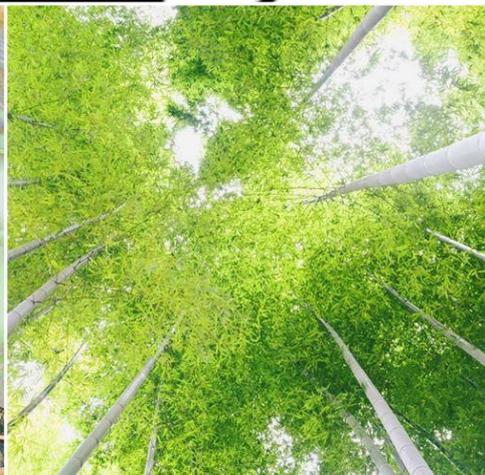
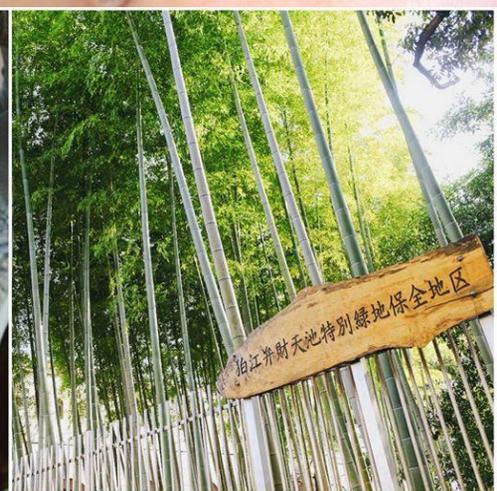


お寺と珈琲。

大型連休の最後は泉龍寺へ
ホッとしたいならここでござい。



写真は、泉龍寺



今回の「こまえをつなげるインタビュ」でお話しをいただく方は、昨年秋に多摩川河川敷で開催されたフェスティバル《タマリバ》や週末限定カフェの《ソトカワダ》等を仕掛けられているコマエカラー副代表、山本雅美さんです。このゴールデンウィークに新たに狛江・泉龍寺で企画されたコマエカラー主催イベント《珈琲参道》に関して、その思いを存分に語っていただきました。

《珈琲参道》はお寺空間でゆっくりにコーヒーを味わっていただきたいという想いが一番です。

（山本雅美氏 音楽プロデューサー・コマエカラー副代表）

改めて、コマエカラーに関して教えて下さい。

今回、《珈琲参道》を企画された思いを教えてください。

何か違う気づきができるんじゃないかと閃いてしまいました。（笑）

《珈琲参道》は、どういうイベントなんでしょうか？

狛江で暮らす社会人を中心メンバーにしたグループです。自分たちの目線で「狛江の中のこんな場所や空間があったら素敵だな」とか「こんな時間の過ごし方ができたらいいな」というものを、DIY的に実現したいよね、という想いで活動しています。これまでに多摩川リバーサイドフェス《タマリバ》や、週末限定カフェの《ソトカワダ》を企画・運営してきました。

狛江駅前の緑豊かな保存林エリアには四季折々の表情があつて、駅から徒歩わずかの場所に四百年の歴史を持つ泉龍寺さんがあります。これは都心部の駅前景観・環境としてはどこにも無い素晴らしいものだと思います。ところが、自分の周りの人たちが、ほとんど行ったことがないらしいんです。大きなお世話かもしれないんですが、なんかもったいないというか。（笑）

最近のコーヒーフェスって人がすごいんですが、《珈琲参道》はお寺空間でゆったりとコーヒーを味わってもらいたいという想いが一番です。出店者さんは狛江市内の堀口珈琲さん、ザ・バックヤードカフェさんのほか、小田急線沿線の珈琲ショップの方々に声をかけさせて頂きました。来場者の方には《珈琲参道》がきっかけで寄り道したくなるお店を見つけて欲しいし、狛江以外の方にも狛江の良さを知ってもらおうきっかけになればと思います。

最後に、ご来場される方にメッセージをお願いします。

《珈琲参道》の開催にあわせて、弁財天池特別緑地保全地区市民の会のみなさんのご協力で、普段は入場できない緑地保存地区も二日間特別開放されることになり、本当に感謝です。ゴールデンウィークの締めくくりは、《珈琲参道》で狛江の魅力改めて体感してもらえればと思います。（了）

なっています。どうぞお寺プラス珈琲プラス音楽で気持ち良い時間を過ごしてください。

イベントのチケットに関して教えてください。



山本 雅美氏
市内在住の音楽プロデューサー comaeolor副代表

そんなことを思っていた頃に、珈琲豆を焙煎する香りに気がつきました。それが堀口珈琲さんだったんです。日常の中で当たり前前だったものに、自分でも改めて気がつきました。その時、泉龍寺さんと珈琲の香りがブレンドされたら、



2018.5/5土 - 5/6日

in 狛江市 泉龍寺（狛江駅徒歩1分）

10:00～17:00 荒天の場合は中止の可能性があります。

【関連イベント】 狛江弁財天池特別緑地保全地区の特別開放
* 普段、月に一日程度しか開放されていない緑地保存地区ですが、「珈琲参道」にあわせて特別開放されます。ぜひ、訪れてみてください。

主催: comaeolor
協力: 雲松山 泉龍寺、狛江弁財天池特別緑地保全地区市民の会

チケットご購入やイベント詳細はホームページでご確認ください。
泉龍寺での問い合わせは、受け付けておりません。

前売り特典チケット

¥1,800

TAXIN



珈琲チケット3枚
各ショップこだわりのコーヒーを飲み比べて愉しめるお得なチケット



オリジナルマグカップ
イベント当日はこちらのマグカップでコーヒーをお楽しみいただけます



焼き菓子
コーヒーのお供にぴったりのお菓子

珈琲参道 狛江

